

生涯学習・社会教育関係職員研修講座【西北地区研修】

9月9日(金)13:30~16:10 五所川原市中央公民館 受講者15名

1 趣旨

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と、人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る。

2 内容

【講義・演習】「地域の特色を生かした魅力的な講座づくり」

講師 いちのせき市民活動センター

センター長 おの小野寺 ひろ浩樹 氏



小野寺 浩樹 氏

3 講義要旨

- 魅力的な講座とは何か、を考える上で「地域づくり」（「地域おこし」では無く）の視点が大切です。
- 人口減少を始め、社会の中に「未知のもの」がたくさん生まれる現代にあっては、社会教育が重要なのです。
- 現代的社会的課題への対応として、公民館事業が大きな役割を果たします。

4 アンケート結果から

受講結果に満足	100%	どちらかと言えば満足	0%
どちらかと言えば不満	0%	不満	0%

(受講者の感想)

- 社会教育に関する講座は、内容の自由度が高いため、どのような事業を企画するのが難しいと感じていた。しかし、今回の講義で、地域の特色を生かす・伝えることの大切さや必要性を学び、講座に地域色をどう盛り込むかについて、ヒントを得ることができた。また、行政が伝えたいことや、行政としてのねらいを盛りこんだ講座と、住民が真に求めているものがミスマッチしないように、日頃からコミュニケーションをとることが重要であると感じた。
- 良い事業を考えようと必死に考えていましたが、人が集まるものばかりに目が行っていた気がします。地域にとって、将来に目を向けたものを取り入れていこうと感じました。
- 人が集まる講座が必ずしも魅力的な講座ではないと言っていただき、肩の荷が下りたような、ほっとしたような気持ちになりました。今後は、地域の課題に沿うような事業を展開していきたいと思いました。
- 現代的社会的課題や普段何気なく使っている言葉の違い（社会教育・生涯学習）といったこと、グループ内で話し合いながら講演を聴くことができ、とても短い時間に感じました。

講師 小野寺氏の御講義は、実践に基づいた、大変分かりやすいものであったこと、また事業を担う者であれば悩むこと・迷うことについて、的確に説明していただいたこと等から、受講者からも非常に高い評価を受けた研修となりました。終始、「社会教育の必要性」を強く訴えていらっしゃった姿が印象的でした。